

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
724	生産調整推進対策事業	会計	01	一般会計	
		款	06	農林業費	
42	持続的で個性的な農林業を实践する	項	01	農業費	
		目	04	農業生産対策費	
		細目	101	生産調整推進対策事業	
		細々目	02	生産調整推進対策事業	
担当部課名	阿山産業建設課				
作成者氏名	服部 伊久夫	連絡先	43-1544		

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	生産調整対応農家及び営農組織	低コストによる集落営農が推進される 地域特産品の振興と需給に応じた水稻の生産が行われる			
本年度事業内容	水田農業構造改革対策の最終年度として、売れる米作りと水田営農の安定に向けて営農座談会を開催し、農家に理解を求める。19年度からの農業施策の概要を説明し、生産性の高い転作定着化を図り、集団転作、土地集積、転作田の高度利用を進め集団化への取り組みを進める ・集団営農用高生産性農業機械の購入助成 ・特産品振興助成及び産地づくりの補助金交付				
開始年度	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	支所関係補助金交付要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	7,771	13,200	13,200
委託料			
補助金	7,771	13,200	13,200
その他			
合計(A+B)	11,371	16,800	16,800
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	11,371	16,800	16,800
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
補助金交付集落数	集落	26	26	26			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
営農組織数	新たな転作制度の担い手に集落営農が位置づけられ、推進をはかっていることあり、指標とした	組織	14 目標 ()	15	15
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

集落営農組織や認定農家に重点的に補助を集中していくべきである。

評価	必要性	4	総合評価
	有効性	4	
	達成度	3	
	効率性	3	
水稻を中心とした産地づくりを進める今後も継続すべきである。			A